

# 令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：25004

学校名：月寒小学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果	分析
体力・運動能力 <男子>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国平均を上回った種目（3ポイント以上） 反復横跳び</li> <li>○全国平均を下回った種目（3ポイント以上） 上体起こし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動やスポーツへの意識や運動習慣については、高い数値が出ており、能力結果の数値も昨年度に比べ、上昇している。R7年度では、運動への意識や運動習慣が数値に結びついていると言える。引き続き、様々な運動に触れられるような機会を意図的に設定し、目標や目的をもって主体的に取り組むことで、この傾向を維持していけると考える。</li> <li>・「できなかったことができるようになる」と体育は楽しい」と多くの児童が回答しているので、こつやポイントを的確に指導することで子どもの意欲を高めていけるようにする。</li> </ul>
体力・運動能力 <女子>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国平均を上回った種目（3ポイント以上） 立ち幅跳び</li> <li>○全国平均を下回った種目（3ポイント以上） 上体起こし、50m走</li> </ul>	
運動・スポーツへの意識、運動習慣	<p>「運動やスポーツをすることが好き」 R6 男子 94.5% 女子 82.7% → R7 男子 89.2% 女子 91.5%</p> <p>「体育の授業は楽しい」 R6 男子 91.7% 女子 94.3% → R7 男子 94.6% 女子 83%</p> <p>○男女ともに「運動やスポーツをすることが好き」と答えた児童が90%程度の高い数値を示しているが、「体育の授業は楽しい」と答えた女子の児童が、10ポイント以上減少している。</p>	

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自らの健康づくりを図る取組の充実
-------	-----------------	-----------------------	-----------------------

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エスポラーダなどのプロスポーツチームによる出前授業、カーリング場での学習活動等を通して、本物に触れ、運動の楽しさや魅力、憧れなどを実感できるような取組を行う。</li> <li>○全校的に跳び箱運動に取り組む期間を設け、授業時間と子どもの運動量の確保、増進を図るとともに、休み時間等の運動意欲へつなげる。</li> <li>○授業中の実運動時間を確保し、さらにICTを活用して、自分の動きを客観的に見ることで解決に向かう方法を模索したり、考えを発信したりすることができる学習を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業時間だけでなく、休み時間や放課後の運動意欲へつながるよう、年間を通して縄跳びに取り組める「縄跳びチャレンジ」を設定する。</li> <li>○学級での係活動などを通して、休み時間での体を使った遊びを充実するよう働きかける。</li> <li>○児童委員会が主体となって、児童主導による運動集会の企画・運営を進められるようにする。</li> <li>○グラウンドの逆上がり練習器の常設やサッカーゴールの活用、校地内遊具の効果的な活用など、日常的に子どもが運動に親しむことができる工夫を積極的に行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○栄養教諭による食指導や養護教諭による保健指導を通して、健康を保持増進しようとする態度を育成する指導の充実を図る。</li> <li>○助産師を活用した性や命に関する指導の充実を図る。</li> <li>○保健体育を含む様々な教科での学習内容と学級活動や普段の生活とを関連付け、健康への理解を深めることで、自分自身の生活習慣を見直すことができるようにする。</li> </ul>
--------	--	---	--

家庭・地域との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童アンケート・保護者アンケート等を活用し、家庭での運動に対する関心や意識を高める。</li> <li>○外部講師を積極的に活用し、体験的な学習の充実を図る。</li> </ul>
--------------	--